

令和7年11月17日

水質事故対策訓練を開催 ～ 川の水質を守るスキルアップ ～

通常、江の川上流域では、油流出事故（暖房用油類）がこれからの季節で増加傾向にあります。住民の皆様が安心して暮らせるよう、行政機関において江の川（上流）の水質を守るために水質事故対策訓練を毎年実施しています。今年は、三次市の十日市親水公園において、万が一の油流出事故に備え、関係機関が連携して初期対応や防止策を学びます。

1. 日 時：令和7年11月26日（水）13:30～15:30

小雨決行。大雨により中止する場合は、当日9時までに決定します。

2. 場 所：十日市親水公園 鵜飼乗船場

一級河川江の川水系馬洗川【別添位置図参照】

3. 実施内容：オイルフェンス及びオイルマット展張等訓練、油回収講習会など
【別紙実施要領参照】

4. 参加機関：国土交通省、広島県、消防署、警察署、三次市、庄原市、府中市、安芸高田市、北広島町、東広島市、三原市、世羅町、神石高原町

江の川(上流)水質汚濁防止連絡協議会とは・・・

江の川上流域における公共水域の水質について、その実態の把握及び汚濁機能の究明を行うとともに、緊急時の情報及び連絡、水質監視体制及び水質保全対策の推進等、江の川水系上流の水質保全全般について関係機関相互の調整を図ることを目的に、市町、広島県、国、消防署、警察署等の機関構成で平成2年12月に組織されたものです。

<問い合わせ先>

江の川（上流）水質汚濁防止連絡協議会 事務局

国土交通省三次河川国道事務所

副所長（河川担当） 河村 昭

【担当】 占用調整課長 酒松 謙治

TEL (0824) 63-4121 (代表)

FAX (0824) 63-3132



(別添)

令和7年度水質事故対策訓練・講習会実施要領

1 目的

江の川（上流）水質汚濁防止連絡協議会の構成機関が、緊急時の水質事故対策訓練・講習会を実施し、事故原因の把握や水質汚濁の拡散防止など事故現場での対応に備えるとともに、河川の水質保全に対する一層の理解と認識を深めることを目的とする。

2 日時

令和7年11月26日（水） 13時30分～15時30分
(受付13時00分～13時20分)

3 訓練・講習会場（別添会場案内図参照）

三次市十日市町

十日市親水公園 鵜飼乗船場（一級河川江の川水系馬洗川）

4 講習内容

○水質事故への対応について

- ・油流出水事故での初期対応について
- ・各種油吸着マットの特色
- ・「油中和剤」についての説明

○基本動作について

- ・ロープの結び方
 - ・オイルマット及びフェンス展張、設置訓練
- （協力・説明：谷口商会株式会社）

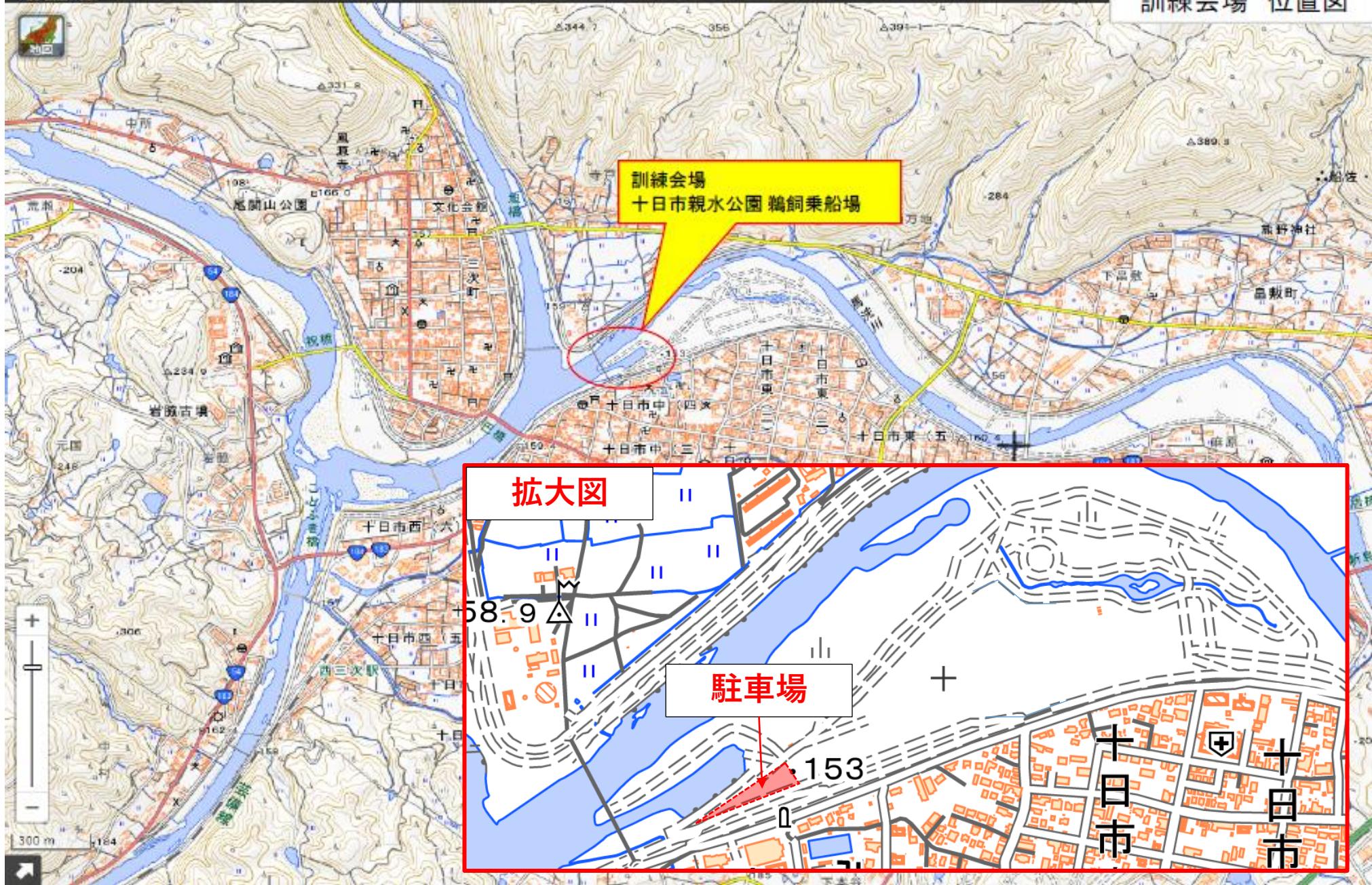
5 その他

- ① ロープの結び方等の作業がありますので、軍手、作業服での参加をお願いします。
- ② オイルマット、フェンスの展張訓練に参加される方は、ヘルメット及び長靴を持参してください。
- ③ 訓練は、時間制限等の関係で希望者全員が実施できない可能性及び調整させ

ていただく場合があります。

- ④ 他の施設利用者の方がいらっしゃいますので、迷惑行為は慎んで下さい。
- ⑤ 駐車は別添案内図に示した「鵜飼乗船場駐車場」を利用して下さい。満車の場合は、係員の誘導に従って会場敷地内へ駐車して下さい。
- ⑥ 小雨の場合も実施します。

訓練会場 位置図



R6年度の実施状況

実施日：令和6年11月13日（水）
 場所：庄原市総領町
 道の駅「リストアステーション」
 一級河川江の川水系田総川
 （広島県 北部建設事務所庄原支所管内）



これから油類の取扱いが多くなる冬季前に、広島県北部建設事務所庄原支所の担当により、江の川水系上流域での水質事故対応に携わる関係機関の担当者67名が集まり、水質事故対応に関する知識の向上、初動対応の迅速化を目的に、油類の特性や処理方法の講習、ロープ結びやオイルフェンスの張り方の対応訓練及び講習会を行いました。



油の性質や処理方法の講習会



ロープの結び方訓練



オイルフェンスの張り方訓練①



オイルフェンスの張り方訓練②

※ 江の川（上流）水質汚濁防止連絡協議会は、国土交通省三次河川国道事務所を事務局とし、江の川上流域の市・町、広島県、消防、警察等の機関で構成され、河川の水質事故等緊急時の連携対応や水質保全の推進に努めています。